

第三期いわき市子ども読書活動推進計画の概要

計画策定の目的と位置付け

平成 23 年 8 月に第二期いわき市子ども読書推進計画を策定し、本市の地域特性に即した子どもの読書環境の充実につとめてきたところですが、平成 27 年度が最終年度となるため、これまでの取り組みの成果や課題を検討した上で第三期子ども読書活動推進計画を策定するものです。

計画の性格

子どもたちが読書の楽しさを実感し、生涯にわたって望ましい読書習慣が身につくよう、家庭や学校、地域がそれぞれに果たすべき役割を明確にし、その活動を推進するために必要な取り組みを体系的に示すものです。

第二期計画の主な成果と課題

成果

- 妊娠期の親を対象とした親子健康手帳を活用した啓発や、乳幼児の親を対象とした乳幼児健診会場での読み聞かせや絵本の紹介等の取り組み等により、家庭における0歳～5歳までの子どもに対する読み聞かせは広く根付いたと言えます。
- 保育所や幼稚園において発達段階に応じて日常的に行われる絵本の読み聞かせや紙芝居なども、子どもが物語に親しむ機会として大切な役割を果たしています。また、その取り組みをお迎えの際や保護者参観の際に見てもらったり、家庭に向けて絵本の貸出をすることにより、保護者への読み聞かせの推奨にもつながっているとと言えます。

課題

- 小・中学校の読書量は、各学校における全校一斉読書活動や読み聞かせ、読書コーナーの設置など、学校毎に特色のある様々な読書活動により維持されていますが、より多くの子どもたちが読書習慣を身に付けるために、今後も継続して取り組む必要があります。
- 小中学校における司書教諭の配置状況は、12学級以上の学校へは100%を達成していますが、平成 25 年から配置を開始した学校司書については、平成 27 年 12 月現在、25 名で小学校 67 校、中学校 11 校をカバーしている状態であり、まだ十分とはいえません。学校司書は児童生徒と本及び学校図書館を結びつける重要な役割を担っていることから、全小中学校に配置可能となる適正な人数の配置や、研修等を通じた資質の向上が必要といえます。
- ヤングアダルト世代（中学生～高校生）は、全国的に読書離れが進んでいると言われていています。本市においても特に高校生の読書量の減少傾向が認められます。これは、部活動や家庭学習が多忙になる一方、自由時間には読書以外の興味や趣味に費やすことが増えていくためと思われるのですが、生き方、進路、恋愛など様々な悩みに直面し、体だけでなく心も成長するこの時期は、読書が心の成長の大きな支えとなることから、読書活動の意義の周知を図るとともに、成長の度合いに応じたおすすめの本などの情報や市立図書館の活用について積極的に発信するなど、中高生の読書を促進する取り組みが必要といえます。

第三期計画の基本的な考え方

読書が育む 豊かな心 生き抜く力
～いわきの子どもたちのきらきらした未来のために～

を基本理念（スローガン）とし、以下の3つを基本目標として推進体制を整備し、具体的な施策の方向性を明らかにして取り組んでいきます。

基本目標 1 子どもが本に親しむ機会の充実

本に親しむ機会の充実	乳幼児期から家庭を原点として、地域、学校等において子どもが本に親しむ機会の充実を目指します。
読書活動の推進	また、子どもが生涯にわたって望ましい読書習慣を身に付けることができるよう、幼稚園や保育所、小中学校、また、地域において子どもの読書活動の推進に向けた特色ある取り組みが展開されることを目指します。

推進の方策

- ① 家庭における読書活動の推進
- ② 地域における読書活動の推進
- ③ 学校等における読書活動の推進
- ④ 支援を必要とする子どもの読書活動の推進

基本目標 2 子どもの読書のための環境の整備

図書館機能の充実	子どもたちが、その年代に応じて、様々な場所において読書に親しむことができる環境の整備の推進を図るため、市立図書館や学校図書館等の機能の充実に努めます。
子どもの読書を支える人材の育成と活用	学校司書の配置の充実、子どもの読書活動を支える人の専門的な知識や技能の向上を図るなど、人材の育成と活用の推進に努めます。
地域の関係団体との連携・協力の推進	また、家庭、地域、学校、関係機関、ボランティア団体等が連携・協力する体制の構築による子どもの読書活動の推進に向けた環境の整備を進めます。

推進の方策

- ① 市立図書館の環境の整備・サービスの充実
- ② 学校図書館等の環境の整備・人材の育成
- ③ 連携・協力体制の構築

基本目標 3 子どもの読書活動についての理解の促進

読書活動に関する情報提供	読書活動の意義や重要性について広く理解されるよう、積極的に情報を収集し提供するとともに、機会をとらえて様々な取り組みを実施します。 普及啓発活動の取り組みに一層努め、子どもの読書活動の推進が図られることを目指します。
--------------	---

推進の方策

- ① 子どもの読書活動に関する情報の収集と提供
- ② 「子ども読書の日」等を活用した取り組みの実施